

# 市 政 報 告

神戸市会議員  
(須磨区)

## 松本しゅうじ (周二)



本会議場で一般質問する松本市議

🌸 ごあいさつ 🌸

皆様におかれましては、お元気でお過ごしのことと存じます。平素よりご厚情を頂き心より感謝申し上げます。

岸田第二次内閣が発足し、新型コロナウイルス感染症対策での緊急事態宣言も解除され、「ポストコロナの新時代」を迎え、コロナ禍でICT（情報通信技術）を活用したワーケーション・リモートワークの普及をはじめ新しい働き方や新しい生活様式（デジタル社会）への変化が進み、全小中学校では「一人一台PC」のGIGAスクールが行われています。一方で、コロナによる多くの市内事業者の厳しい状況を鑑み、国は今回の一般会計補正予算額は35兆9895億円としており、今後は神戸市独自の支援策の拡充等々、神戸の景気回復となる経済施策の推進が一層重要となっております。更に先行き不透明な「第6波」を警戒する新型コロナウイルス感染症対策も視野に、医療従事者や医療体制への支援強化策と共に、安全・安心な社会を取り戻す為にも日本独自のワクチンや治療薬にも期待をしております。

さて、神戸市の令和3年9月市会に於ける令和2年度の本市の一般会計決算は、社会保障費の増加、新型コロナウイルス対策に係る経費の増加と市税等が減収となったが、特例債の発行や財政調整基金の取り崩しなどの財源対策を行い、実質収支3億円を確保し、企業会計では、新型コロナウイルスの影響により、自動車事業会計・高速鉄道事業会計で減収となる中、6億円の黒字となっておりますが、最近、毎年の豪雨災害や台風など自然災害も相次ぎ、予断を許さない状況となっております。また、北東アジアの危機にも注視しながら、神戸の人口減少・産業労働人口の減少、少子超高齢化社会の進行など、多くの重要課題に向けたグローバルな都市間競争に対応できる都市として、AIやDXの活用をはじめ行財政改革の推進と子育て支援となる少子化対策、農水産事業支援となる地産地消対策等々、地方創生となる規制緩和による民間委託や民間投資を図り、更に神戸経済の3割を担う神戸港関連企業や地場産業への支援拡大による景気回復に全力で鋭意取り組んでまいります。

震災復興議員として7期27年の実績と、初心忘れず「神戸・須磨」のため、住民主体の市政を貫き「須磨に生まれ・育ち・須磨に尽くす」をモットーに、クリーンな市会議員として引き続き努力して参ります。今後とも尚一層のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

<ご家族皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます>



自民党兵庫県神戸市須磨区第一支部長  
自民党兵庫県連地方行政対策副委員長

神戸市会議員（自民党） **松本 しゅうじ** (周二)

## 《 活動の中から 》



安倍晋三（元内閣総理大臣）衆院議員に退任直後に景気対策等々を要望する松本しゅうじ市議（衆院議員会館にて）



高市早苗（自民党政調会長）衆議院議員に地方の未来を拓く施策や地方自治体の新時代の取り組みなど意見交換する松本市議



國場幸之助衆議院議員に沖縄経済に於ける景気対策や観光交流推進等について意見交換する松本市議（國場事務所にて）

ご相談・問い合わせ先

■事務所 〒654-0049 神戸市須磨区若宮町3-2-2 TEL (078) 795-9069 FAX (078) 795-9090

神戸市会議員 **松本 しゅうじ** (周二)

**要望** 要望しておきたいと思うんですが、この3品の旬の時期であるんですけどね。須磨海苔は1月、イカナゴやくき煮が3月、釜揚げシラスは6月です。学校給食による子供たちの食育と同時に、神戸市民へのおいしい神戸産水産物のブランド化と消費拡大推進に向け、漁業の皆さんとお話をさせていただきまして、旬の時期には学校給食に提供できるように質と量を考えながら、地産地消に取り組まれない。

**中央卸売市場本場再整備における動線計画について**

**質** 本場での再整備事業の進捗については委員会でも申し上げましたが、新たな埋立地への冷蔵庫、買荷保管所の移転、加工場の整備によって、これまでの荷の動きが大変大きく変わって行くものと思っています。

高松線により分断された敷地を一体化して、機能的、効率的な施設配置とスムーズな物流を実現することが再整備のテーマであったと認識しております。大型化するトラック輸送の課題が、今、クローズアップされており、市場間競争に対応できる力を高める上で、場内、場外の動線の重要性はますます高くなっています。

そこで、改めて本場再整備事業の動線計画と、その進捗についてお伺いをいたします。

**中央卸売市場市場運営本部長**

**答** 委員御指摘のように、市場への競争力を高める上でも、埋立地に新設する冷蔵庫、買荷保管所、加工場への場外からの車両の増加や、場内での効率的な物流に対応して動線計画は大変重要であると考えております。

また、市場関係者からも、その重要性については指摘されており、また、さらに動線計画を重点的に検討していくために、新たな部会といたしまして、動線部会を立ち上げることとなっております。

その中でより一層話を進めていきたいと考えております。

その議論を踏まえまして、周辺道路と市場内とのアクセスについても、現在、出入口として主に利用している2門、7門などの交通量の増加見込み等を検証いたしまして、現在利用していない門の活用も含め、有効かつ安全に活用できるルート設定について、警察等の関係機関との協議も並行して行い、市場への動線の確保をより安全で便利なものになるように検討してまいりたいと考えております。

**要望** 要望ですが、閉鎖中の門の開閉と埋立中の港湾道路を直線的な動線とし、出入口を確保することも視野に、グローバルな新時代の大型トラック輸送による効率化と安全対策を図るための動線として港湾道路の活用を改めて検討されるよう要望しておきます。

**スポーツの推進と施設整備について**

**質** 文化スポーツ局に求められる役割として、市民がスポーツを楽しむ場や機会を提供することは大変重要であると考えている。神戸市のスポーツ振興施策をより推進していくため、神戸市スポーツ協会を通じて、競技団体などの加盟団体などから、今後のスポーツの充実や施設の整備に関する意見や要望を、個別にヒアリングすることは大変必要不可欠であると考えているがどうか。

**加藤文化スポーツ局長**

**答** 神戸市スポーツ協会では、加盟団体連絡会を開催し、スポーツを取り巻く情勢やスポーツ振興について意見交換を行っている。コロナの影響で、各競技において従来通り練習を行い、大会を開催するのが難しくなっているという声も聞いており、よりきめの細かい意見を聞いて、市民のスポーツ振興や競技力の向上に努めてまいります。

**要望** 野外競技場に照明設備を新設するなどスポーツ施設の夜間使用の延長などができないか検討するよう要望しておく。

**日本の伝統文化による子どもたちの国際交流推進を！**

**質** 日本の子どもたちが将来の国際交流の際、外国の方々に日本の伝統文化を通じた交流ツールとしてコミュニケーションが取れるようにするため、例えば、茶道や華道を小学校の時期から体験学習しておくことは大変重要であると考えている。

そこで、各区の文化センターなど身近な場所において、市内で活動されている芸術文化団体等から外部講師を招き、未来ある子どもたちに対して、日本の伝統文化を学べるよう教室事業を行ってはどうかと考えるがどうか。

**文化スポーツ副局長**

**答** 日本の伝統文化を、小学校高学年のうちから体験・習得することは大変重要である。例えば、市役所1号館のロビーで挿花を展示いただいている神戸市茶花道会の先生にご協力いただき、文化センターで子供たちが華道や茶道を体験ができるイベントを開催するといったことなども含め、今後どのような企画が考えられるか、事業を主催する指定管理者とも相談してまいりたい。

**要望**

グローバル社会の中でのコミュニケーションツールとして、市民や子供達が日本の伝統文化を体験し習得が出来るようにするためにも、茶道具や華道の設備を全市民センターや全文化センターに整備されるよう要望しておきます。

**ウィズコロナ時代・神戸市小中学生の特色ある体力向上施策について**

**質** 神戸市では、小中学生の男女とも体力合計点が全国平均を上回っており、やり方次第で体力向上につながるかと考える。

現状のコロナ禍で、プール授業や運動会、体育大会等々も簡素化され中止などもある。従って自宅で過ごす事も多く、運動不足にもなっていることも加えて心配しています。

そこで、ウィズコロナ時代においては、子供たちの運動不足を懸念しており、体力向上のためには校内授業だけでなくより多くの校外授業も取り入れる事も重要だ。子供たちにとって興味ある楽しい授業が体力向上につながるかと自身は思っています。そういう意味で、例えば、夏期のシーズンではプール授業だけでなく、シャワーやトイレット紙も施設整備された須磨海岸での水泳授業を学年ごとで実施したり、一方で、地引き網漁の体験を通して地元神戸の水産資源を学習するなど、神戸市の特色ある授業として取り組むことで、体力向上につながるものと考えますが当局の見解を伺います。

**長田教育長**

**答** 体力向上の問題は大事な課題でありまして、特に御指摘いただいたようにウィズコロナ時代、これからの時代特に運動不足が懸念をされております。

今、御指摘をいただきましたように、学校内の授業だけではなく、校外の授業というようなお話もありましたけれども、やはりそれも含めて日常生活での運動機会の確保等地域社会全体での取組が求められているのではないかと感じております。

体力向上に向けた取組について、いろんな実証事業もこれから予定をしておりますが、特に市長部局との連携、まちづくり、神戸ならではの環境等も重視をしたような取組ということも御指摘のようなことも一つ考えられるのではないかと気が私もしました。

そういう意味で、私も思っています。神戸の強みや特色、そして今御指摘をいただいた須磨海岸のような魅力ある資源、こういったものを生かして、市長部局とも連携を図りながら、コロナ禍でどこまでできるかというのはなかなか難しい問題もございしますが、今の御指摘も踏まえ、体力向上に向けた取組を本市独自の取組、こういったことを十分念頭に置いて、取り組んでまいりたいと考えております。

**要望** 他にも須磨海岸エリアには、公益財団法人スマヨッククラブがマリニアカデミー事業として、水辺の安全対策や海洋スポーツでの体力作りなどの青少年育成プログラムを実施されています。海というものは物すごく力を使いますし、神戸市漁協さんの協力も頂いて、地引き網漁体験も御存じのとおり、みんな協力をいっしょにバランスよく引張らないといけませんし、とれた魚種は水族園の方々がおもしろく御説明していただいています。すばらしい自然教育になっていきます。ぜひ実施拡大されるよう要望しておきます。

**要望実現する松本市議！**



地元自治会より要望を受け、須磨浦通JR須磨駅東の無人踏切にカーブミラーを設置する。安全対策として人流と車両の多い道路に設置することで危険箇所の解消とする。

**「マギーズ神戸プロジェクトチーム」がスタート!!**

〈チーム構成メンバーとして活動する〉  
 マギーズ東京代表 秋山 正子  
 神戸市議員 松本 しゅうじ  
 兵庫県議員 伊藤 すぐる

「がん対策推進条例制定を契機としたがん医療の推進について」  
 令和2年3月12日、「マギーズ東京」を訪問、秋山正子代表よりお話を伺う。  
 令和3年3月30日、「マギーズ東京」を訪問、「マギーズ神戸」実現へ向け意見交換。  
 令和3年6月19日、マギーズ関係者が設立した「神戸・垂水ハウス」を視察・調査。

「Maggi's」の兵庫県、神戸市への誘致に係る「Maggi's神戸プロジェクト」の設立について意見交換をする。説明者の梅田様、宇野様共に「マギーズ東京」の役員であり、当施設も「Maggi's」のノウハウを生かした、がん患者の高齢者も安心して快適な生活を送れることをコンセプトに運営を進めるなど、心あたたまる素晴らしい施設でした。



**Maggi's (マギーズ)**  
 がんに影響を受けるすべての人が、自分の力を取り戻せるように。

「マギーズ東京」は、がんになった人とその家族や友人などが、とまどい孤独なとき、気軽に訪れて、がんに関する詳しい友人のような看護師・心理士などに、安心して話せる場です。自然を感じられる小さな庭やキッチンがあり、病院でも自宅でもない、第二の我が家のような空間で、海風を感じながら、自由にお茶を飲み、ほっとくつろいでみませんか。さまざまなグループプログラムも開催しています。大勢の方のチャリティ（寄付や協力）で運営し、無料でご利用いただけます。

医療産業都市である神戸市中央区のポートアイランドには、兵庫県立こども病院、県立粒子線センター、神戸市立中央市民病院は元より、チャイルドケモハウス、マクドナルドハウス等、がんに対する医療、支援施設が集積している。そのポートアイランドに世界的にも有名である、がん患者やその関係者等を支援する「マギーズ神戸」の誘致を目指す。

イギリスでのマギーズは、病院と連携し、例えば病状の説明等を患者へ行う業務も担っている。「マギーズ神戸」を実現し、協働体制を取るシステムが構築されれば、県内全ての相談支援センターとして、そのノウハウを生かした支援を行うことで、日本初となる兵庫県・神戸市独自のがん対策推進施策として全力で取り組んで参ります。

多くの皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



「マギーズ神戸」誘致に向け設置・運営等々について、資料提供と共に今西副市長に要望する松本市議（副市長室にて）

「ハーバーハイウェイ」の減免料金の継続を!

**質** 港湾幹線道路「ハーバーハイウェイ」は、神戸経済の約3割を支え、神戸経済の中心である神戸港の港勢拡大に必要不可欠な港湾の産業道路である。

現在、ETC導入に向け整備を進めているところであり、港湾物流のスピード化の観点から早期にETC化を進め、同時にコスト面、すなわち減免を含む料金制度についても神戸港の競争力強化、そして港勢拡大の観点を踏まえて検討を行うことは大変重要である。

昨年、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響により貨物量が減少し、神戸港の港湾事業者も厳しい中、今回のETC導入が港湾事業者の追加的な負担とならないようにする。神戸港の競争力低下につながらないようにしなければならぬ。

昨年の委員会でも要望した「ハーバーハイウェイの減免・料金制度維持」は、これまで神戸市と神戸港の港湾事業者が一緒になってつくり上げてきたものであり、今回の検討にあたっては、引き続き減免継続を維持すべきと考えるが、見解を伺いたい。

**答** ハーバーハイウェイの料金は、当初の建設費は転嫁しておらず、その維持管理費を賄う最低限度の金額に設定させていただいている。今回のETCの整備により相当の費用が発生し、加えて毎年の維持管理費用も増加する見込みであり、ETC供用後の通行料金は、この費用を踏まえながら検討していくことになる。

神戸港の主要な埠頭をつないでいるハーバーハイウェイは、神戸港を支える臨港道路として機能している一方、市都心部から湾岸線へとつながる利便性の高い有料道路として利用されていく面もある。ETC導入後は、利用者にとって支払の利便性が向上し、よりスムーズな移動、渋滞緩和につながるといったメリットがあるため、受益者負担の考え方も、原則としてETCの費用については一定の費用を転嫁していただきたいと考えている。

神戸港の港勢拡大・競争力強化を図るためには、港湾貨物輸送コストの低減を図り、スムーズに輸送を行うことが必要である。委員ご指摘のとおり、現行の制度は港湾事業者の皆様とつくりあげてきた制度であり、ETC整備後の料金制度についても、港湾事業者をはじめ関係者の意見を伺い、神戸港の港湾物流が今まで以上に円滑なものとなるよう進めてまいりたい。そのため、現在実施している市内の港湾関連事業者への減免制度については維持していきたいと考えている。

〈市内港湾事業者への減免制度の維持・継続を実現する松本市議〉

他港との都市間競争、また、国際コンテナ戦略港湾の中で神戸港の競争力が低下することがないよう維持・継続を要する。港湾事業者の競争力の維持・継続に向けたご協力に感謝申し上げます。

須磨海づり公園の再開による須磨海岸エリアの活性化について

須磨海づり公園の再開による須磨海岸エリアの活性化について

**質** 経済観光局所管の須磨海づり公園は、平成30年の台風被害の後、施設が休止となっているが、須磨一の谷の風光明媚な抜群のロケーションにあり、このまま放置するのは極めてもったいない施設である。一方で、海づり公園としての再開には、約30億円の改修費用がかかることとされており、このままでは採算面から民間事業者の参画は難しいと考える。

そこで、平成29年に策定した「神戸港将来構想」において、須磨海岸エリアを滞在型リゾートエリアと位置付けている港湾局が、須磨海岸エリア全体のにぎわい施設として経済観光局とともに海づり公園の利活用について検討を行うことはどうか。

須磨海岸、須磨ヨットハーバーを所管し、さらにはウォーターフロント再開の推進により情報、知識、そして様々な企業とのネットワークを有する港湾局が参画することで須磨海岸エリア全体の活性化に向け、より魅力的な利活用につなげることができるとするが、見解を伺いたい。

**答** 海づり公園は、約30年前には年間17万人程度の方々が訪れ、ここ数年は6万人程度の利用となつてきているものの、貴重な海釣り施設であったと認識している。

この施設は、漁業振興や水産資源の保護育成という観点であることから、一義的には施設を所管する経済観光局が主体となり、今後のあり方検討に取り組みすべきではないかと考える。

一方で、須磨海岸やヨットハーバーのある須磨海岸エリアは魅力的なエリアであり、海づり公園を含む、須磨海岸西エリアが魅力的なエリアとなるようあり方については、経済観光局と緊密に情報共有するなど、連携しながら取り組むことができないか、考えてまいりたい。

**再質問** 改修費用に30億、また調査設計費に約2,000万円もかかるということであった。すべてを改修するにはこれだけの費用がかかるかもしれないが、業者によっては全体、半分、さらに手前のみと別の手法があるかも知れず、改修の手法によっては費用の減額もあると考える。

さらに、釣りだけではなく、海上レストランや海洋スポーツが楽しめるなど、民間投資による様々なアイデアを取り入れることで、幅広く、多様な、本当の意味でのリゾートエリアの拡大策として、須磨海岸の魅力をもっと大きく伸ばしていく。今や漁業振興も多様な時代となり、このような魅力的な場所に投資したいという方もいるのではないかと。

改修金額の問題もあると思うが、その点をもっと精査し、ともに検討していくことで成功に導けるのではないかと。一義的には経済観光局の所管であるが、港湾局のノウハウを持って一緒に検討しながら進めたいと考えるが、見解を伺いたい。

**答** 魅力的なエリアであり、我々としてもノウハウを有していることから、それをお互いに共有しながら取り組んでいければと考えている。



須磨海づり公園の多様な利活用・再開に向けた取り組みについて民間事業者(ヤマハ藤田・八千代エンジニアリングさん)と意見交換をする松本市議(須磨ヨットハーバーにて)

須磨のり等の水産物のブランド化や学校給食を活用した消費拡大について

**質** 神戸は豊かな海であることから、水産資源に恵まれており、市内には約240名の漁業者が、年間25億円もの水産物を供給していますが、神戸での漁業のイメージが薄く、隣の明石のようなブランド品につながっておらず、本当においしい水産物を市民に食べていただきたいと、漁業者、生産者は思っています。また、未来を担う子供たちにも、味を楽しめる神戸人に育ててほしいという、本当に切実な声も聞いております。

そこで、明石に勝るとも劣らないイカナゴのくぎ煮、釜揚げシラス、須磨海苔は、漁師さんが自慢できる産品です。旬の季節に学校給食での食育と同時に、消費拡大の機会と捉え、教育委員会と連携しながら取り入れるべきと考えるがどうか。

**答** 担当局長 水産物のブランド化に向けては、新たな特産物づくりや商品開発の支援、栽培漁業における新品種の種苗生産に取り組んでまいります。

栽培漁業センターでは、漁獲量が減少しておりますマガレイにつきまして、種苗生産を開始し、6月に5万尾を放流し、引き続き鋭意増大を図り、ブランド化につなげていきたいと考えています。

また、漁業者の方のブランド化の取組といたしまして、サーモンの養殖につきましても、ブランド化の推進ということで、神戸観光公式サイトなどでも新しい特産物としてPRを行っていただいております。

また、市漁協、兵庫漁協の若手漁業者様が「神戸夜明けのしらす」と名づけてしらすのブランド活動に取り組んでおられますので、こちらについても広報面ですっかりと支援を行っていきたく考えています。

消費拡大に向けての取組でございますが、青少年の段階で地元産品に対する意識を高めるために、いわゆる学校給食の場を活用するというのは、我々非常に重要な機会であるというふうに考えております。

学校給食におきましては、水産物を活用するときに、生での提供ができないこと、それから、安定的な食材の提供等の課題から、拡大は難しいというふうになってございます。現状、小・中学校の給食では、通常、献立で海苔やしらす干しが年に数回程度提供されている程度でございます。

**再質問** 実は、兵庫県下の海苔と混ざって、兵庫海苔として今使用されているんですが、大変評判が悪いんです。おいしくないんです。須磨海苔は12月にできる新芽海苔だけを須磨海苔ブランドとして生産して、また、イカナゴ、シラスは、垂水漁港の加工場で水揚げして、直ちに加工されるので、鮮度を落とさずくぎ煮、釜揚げになっております。このように、この3品については、漁協は各月に用意できるというので、当局としては、食育と同時に、漁業振興の大幅な推進施策になると考えますので、この点について見解をお伺いします。

**答** 担当局長 海苔やふりかけ等、乾物や加工品という形で提供に對しましては、価格や量、アレルギー表示ができるか、必要量を加工品として提供できるか等の条件がクリアできれば、取り扱いが可能であると教育委員会から伺っております。今後はこの学校給食におきまして、さらに水産物を提供するに、どのようなことができるかということ、漁協様とも相談しながら、利用促進と水産物等を使用したメニューの作成について、教育委員会に働きかけていきたいと考えています。

学校給食に食材を提供する場合は、1週間以内にて全ての子供たちが同じものを食べるということが必要と聞いてございますが、質問で今の量が提供できるというお話も聞かれますので、漁協様とお話をさせていただいて、何ができるかを研究させていただきたいと思っております。

《スポーツ振興活動の中から》



神戸軟式野球協会主催の第78回全神戸選抜軟式野球大会で優勝した(株)後藤回漣店チームの皆さんに表彰する会長の松本しゅうじ市議員 (G7球場にて)



全日本軟式野球連盟主催の第6回全日本中学女子軟式野球大会で優勝した兵庫県代表・神戸レッドガールズの皆さんを激励する兵庫県軟式野球連盟副会長の松本しゅうじ市議員 (G7球場にて)



KSBL 秋季大会、少年・少女野球大会で優勝した真陽少年野球部に優勝旗と選手にメダルを掛ける松本市議 右は・同大会で準優勝した花谷少年野球部の皆さんを激励 (G7球場にて)



KSBL 秋季大会、少年・少女野球大会で優勝した真陽少年野球部に優勝旗と選手にメダルを掛ける松本市議 右は・同大会で準優勝した花谷少年野球部の皆さんを激励 (G7球場にて)

# 「須磨島守の会」を発足する松本市議と伊藤県議!! 〈歴史・文化の活動から〉

神戸市須磨区出身で「死を覚悟し戦火の中、県民の疎開や食料調達に尽力し、沖縄県民に尊敬される戦中最後の沖縄県知事島田勲氏生誕120年記念」に合わせ、沖縄の「寒緋桜の植樹」と島田勲氏の功績を称える「記念碑の建立」を目的に、平和や命の尊さを次世代に伝えるために発足



須磨島守の会会長就任を小池弘三（大本山須磨寺貴主）さんに依頼する幹事役の松本しゅうじ市議と伊藤傑県議。賛同を頂き感謝!



「須磨島守の広場」(予定) 地の前で神戸新聞社記者と共に計画を相談する小池弘三須磨寺貴主と松本市議・伊藤県議。



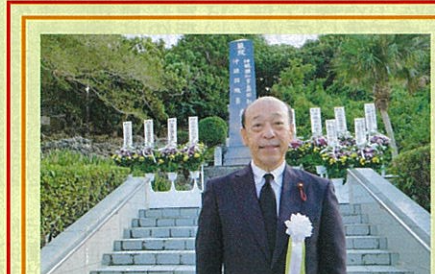
沖縄県副知事・照屋義実氏に沖縄での島田勲氏の功績を称える記念事業や生誕地神戸での記念碑建立について相談する松本しゅうじ市議（沖縄県副知事室にて）



沖縄県庁環境部で神戸での寒緋桜植樹について相談する松本市議



元町映画館で「生きる」が上映され、戦中に死を覚悟の知事に赴任した島田勲氏の実話映画と実物写真に感動する松本市議



沖縄平和記念公園で島田勲の塔・兵庫県戦没者の塔に献花し慰霊祭に参列する松本市議と須磨浦普賢像を島田勲氏事跡顕彰期成会会長さんに贈呈する伊藤県議。（平和記念公園に植樹される）



沖縄の奥武山野球場公園内の島田勲氏顕彰碑を視察・知事功績以外にも野球人として活躍した功績を称え、現在も島田杯として高校球児に受け継がれています。

## 社会貢献活動の中から〈保護司として法務省に要望〉



法務省・保護局長に伊藤県議と共に再犯防止対策等の取り組みについて要望する松本しゅうじ市議（法務省にて）



法務省にて更生保護観察課長生駒貴弘氏（元神戸保護観察所長）と関係者に事前説明し法務大臣要望とする

刑務所・少年院の収容者、保護観察対象者の自閉症スペクトラム障害者等への精神障害を判定する精神科医による診断、治療等の支援体制を整えるよう要望する。また、EMDR、条件反射制御法等、脳科学又は精神医学等の最新の治療法や実践に関する研究及び情報収集を行うことも要望する。



法務省法務大臣への要望活動を兵庫県庁記者団に記者発表する松本市議と伊藤県議・同行県議の皆さんと（記者室にて）

## 那覇市長・城間幹子氏と都市間交流について



首里城火災での沖縄県民・市民の悲しみを想い神戸市に那覇市へ見舞金をするよう要望し実現する松本市議。  
首里城火災後2年目での那覇市長を訪問し首里城再建の現況を視察する。  
更に神戸空港と那覇空港との観光交流について意見交換をする松本しゅうじ市議。



首里城正殿等の再建中の現況を専門官から聴取し視察する（令和8年再建復興予定）



焼け落ちた龍柱の口髭等を現在一般公開中。



被災当時の正殿

## 〈地産地消のために〉須磨沖で養殖される須磨海苔のチヌによる食害を調査支援する松本市議と伊藤県議



すまうら水産代表の森本明氏をはじめ兵庫県水産技術センター研究員や近畿大学農学部の光永博士准教授から被害対策への現況と取り組みを聞く「海の栄養不足でチヌのエサになる貝やカニが減少した事が影響」していると話す。



写真は生態調査のためにチヌのお腹に送信機(手のひら)を埋め込む手術をしている様子です。



送信機

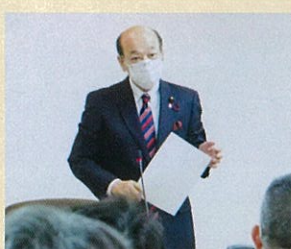


養殖する須磨ノリを食べるチヌの様子



発信器を取付けるためのチヌ釣り大会にチヌ釣り名人と共に参加する  
左から 松本しゅうじ市議  
森本明代表  
小野貴文名人  
伊藤すぐる県議

## プロフィール(周二)



特別委員会で質疑する松本しゅうじ市議

発行 No. 2021MA・神戸市会無所属会派・神戸市中央区加納町 6-5-1 TEL.078-331-8181

### 経歴

近畿大学商経学部卒業	神戸市監査委員
衆議院議員秘書 (公設第一秘書含む17年間)	港湾交通委員会委員長
自治大臣秘書	文教経済委員会委員長
国土庁長官秘書	福祉環境委員会委員長
神戸市議会議員・七期連続当選	大都市税財政特別委員長

### 現在の主な役職

法務省須磨区保護司	神戸市茶花道会顧問
兵庫県軟式野球連盟副会長	地元自治会顧問
神戸軟式野球協会会長 (社福法人)くすの木保育園理事	地元防災福祉コミュニティ顧問
神戸市スポーツ協会評議員	地元ふれまち協議会顧問
近畿大学校友会常任幹事	日本ケミカルシューズ工業組合相談役
市)若宮小学校同窓会役員	地元・市場商店街顧問
神戸・軟式少年野球部顧問	INAC神戸レオネッサを応援する市会議員の会 理事
少林寺拳法神戸連合会副会長	オリックスパフアローズを応援する市会議員の会
自由民主党兵庫県支部連合会役員	ヴィッセル神戸を応援する市会議員の会
兵庫県宅地建物取引業協会	その他顧問団体多数
神戸西支部顧問	

# 市 政 報 告

神戸市会議員  
(須磨区)

## 松本しゅうじ (周二)

ごあいさつ

平素よりご厚情を頂き心より感謝申し上げます。

ロシアのウクライナへの軍事侵攻や北朝鮮のミサイル発射・中国による尖閣諸島や台湾への脅威の中、海外情勢は一層不安定となり、東アジアにおける日本も早期に憲法改正をし自主防衛を確立しなければなりません。又、コロナ対策は国際的に見ても高い水準にありますが、進化するオミクロン株を沈静化するワクチンや治療薬に期待しつつ、各種施策を生活者の隅々までどのように浸透させるかが大きな課題です。

さて、国の令和4年度当初予算総額は107.6兆円、前年比10兆円増加となっており新型コロナウイルスの感染拡大防止・ワクチン接種対策、経済回復、生活再建対策等々、withコロナ・その後のポストコロナ時代に向けた予算としています。

また神戸市においては、令和4年度当初予算は前年度対比（マイナス1.5%）の1兆8804億円となっています。今後のPCR検査、ワクチン接種等の医療提供体制（医療従事者等）の支援強化をはじめ、神戸経済の回復に向けたスピーディーな取り組みが重要となっています。引き続き、人口減少・少子高齢化社会に伴う産業労働人口の減少、コロナ渦における社会補償費関係の増大など神戸市財政状況は厳しく、一層の行財政改革と規制改革による民間委託を推進しなければなりません。

一方、先の一般質問においては、自民党議員として港湾施策・がん対応施策・中央卸売市場・須磨海岸エリアの活性化施策・青少年育成施策等々について本会議にて質問し神戸の持つポテンシャルを最大限に活かすよう求めております。

更に、常任委員会に於いては、先行き不透明なコロナ禍での神戸経済の回復に向けた支援が重要な中、神戸港関連企業への支援拡大やウォーターフロントの開発による神戸経済の拡大、経済観光局の市内事業者支援などの地域経済活性化施策や文化スポーツ局の市民スポーツ・文化についても経済港湾常任委員として取り組んでおります。

2月議会での予算特別委員会においては危機管理局・消防局・健康局・福祉局・建設局・水道局・環境局等々、各分野での課題解決に向け幅広く提案を含めた質疑をし、ワクチン接種や医療従事者への支援、看護師不足や子育て支援となる保育士不足の解消施策、介護士不足においては、外国人介護人材の育成施策など、神戸港関連企業をはじめ地場産業、商業・農水産業、高齢者福祉等々への支援施策の拡充など、住民主体の立場で鋭意取り組んでおります。

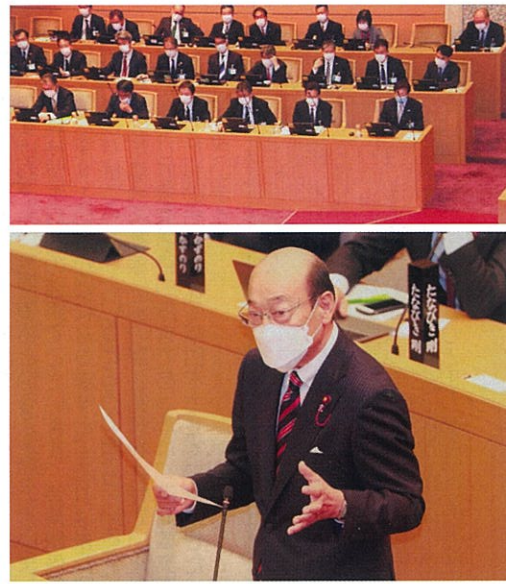
令和2年国勢調査における神戸市人口も年々減少し152万5千人、65歳以上人口の割合は29.2%となっており須磨区においては33%で高齢化率は上昇しています。そうした中、新しい生活様式に変化し、コロナ渦でのリモートワークが普及し、情報通信技術（ICT）を使ったDX・デジタル化社会に変わろうとしています。

今後とも震災復興議員として初心忘れず、神戸・須磨の為に住民主体の市政を貫き「須磨に生まれ、育ち、須磨に尽くす！」「明るく元気に！」をモットーにクリーンな市会議員として賢明に努力して参ります。

<ご家族皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます>

自民党兵庫県神戸市須磨区第一支部長  
自民党兵庫県連地方行政対策副委員長

神戸市会議員（自民党） **松本 しゅうじ** (周二)



- 現・経済港湾委員会委員
- 兵庫県軟式野球連盟副会長
- 神戸軟式野球協会会長
- 神戸市スポーツ協会評議員
- 法務省・須磨区保護司会監事
- 神戸市茶花道会顧問
- 法務大臣表彰受賞
- 兵庫県自治功労者表彰
- 神戸市スポーツ功労者表彰
- その他

## 国への要望活動から（一部抜粋）



岸 信夫防衛大臣に防衛力強化を要望



関 芳弘衆院議員に神戸市予算要望



西村康稔・前経済再生担当大臣に地元要望

ご相談・問い合わせ先

■事務所 〒654-0049 神戸市須磨区若宮町3-2-2 TEL(078) 795-9069 FAX(078) 795-9090

神戸市会議員 **松本 しゅうじ** (周二)

引き続き市場関係者と協議を進めていきたいと存じます。

**再質問** 中央卸売市場の再整備については、経済観光局は、動線に感謝の碑がありますので、今後、移動するの、あのまま使うのが、調整が必要で、今、埋め立てをしており、そのまの港湾用地部分を利用して、東側から一直線に入ると、そのまの1門を直結する事で、あの大型冷凍トラックなども、安全な動線として1門を出口とする事で、場内の交通渋滞もないという点でも関係者と現場視察を行いましたので、スピードという点でも安全という部分でもそうすべきと存じます。7門とか2門での当局的提示する動線ですと、市場ですから、途中で荷が止まっていると、そこで渋滞が起こり、見通しが悪いなど、動線部会のリーダーの方もおっしゃっていらっしゃいます。

**要望** 副市長、それではあかんです。それは遅いんです。それから、支障を来すということをおっしゃっていますが、周りの状況やいろんな情報をいただきますと決してそんなことにはなりません。本当に本気になって、身内の理屈よりも使っている人たちの理想や期待や将来のことについてもっと真摯にお聞きしていただけて、しっかりと取り組んでいただきますように再度要望だけしておきます。

**答** 今、御指摘いただきましたように兵庫埠頭側からのアクセスにつきましては、特に大型トラックの円滑な通行という観点からこの市場内部を通るルートに対案というふうなものであるということとは理解をさせていただきます。場内の事業者からも同様な意見は私どものほうにも直接いただいているところがございます。ただ、兵庫埠頭側からのアクセス、これはもう先生もよく御承知のとおりだと思えますけれども、港湾道路というところでございまして、港湾施設の機能維持が主目的の道路でございます。港湾関係事業者の業務等に支障を来すということになりますと、これはまた開設者としては避けなければならぬというところもございまして、

その後直接、副市長に実情を説明する、市場関係者との意見交換をセットし、改めて要望する松本市議



今西副市長に神戸中央卸売市場関係役員の(左から山本理事長・中川会長・今西副市長・岡田理事長)と共に要望をする松本しゅうじ市議・副市長室にて

**須磨海岸エリアの活性化となる海釣り公園の活用策について**

**質** 須磨海釣り公園の復旧には30数億円の費用がかかることから復旧のめどは立っていないのが現状であります。海釣り公園は、先人たちが苦勞して設置され、長年市民に親しまれてきた施設でもあり、規模を縮小してでも釣場の機能を維持した上で、市民に喜ばれる多様な活用ができる須磨海岸エリアの活性化に資する施設として、民間からアイデアも募りつつ、公設民営型の転活用を図るべきと考えています。

**答** 今西副市長 須磨海釣り公園の休園以降、復旧に向けての検討を進めるとともに、民間事業者の参入可能性について調査検討を進めてきたところでございます。その結果、御質問の中にもございましたけれども、現状の構造体と同様に復旧する場合、約35億円を要すること、また、これまで2度の台風をはじめ甚大な被害を受けておりまして、今後同様の被害が懸念されることから、投資してまで事業参入する民間事業者は現状ないのが実情でございます。

**再質問** 須磨海岸のエリアの活性化ということと、それと前向きに対応していただく答弁で、

ありがとうございます。この35億の数字も業者によってはもう少し削れるというところも実は、いろいろお聞きしております。知人の海洋調査会社とのヒアリングからは、基礎が20年から30年くらい維持できるのではないかとお聞きしております。改修による再開を前提に、経費の件でございますと現況の海釣り公園の縮小というののも一つです。改修費用の削減になります。

**須磨海岸活性化における水上オートバイの規制について**

スケジュール(予定)  
・工事設計着手 令和4年4月~  
・安全対策工事 ~令和5年度末  
・民間サウンディング調査 ~令和4年上半期

須磨海釣り公園の再開を要望し官民連携による改修案に期待する松本市議(海釣り公園)

**質** 最近の水上オートバイによる危険走行や事故が社会問題となる中、本市においては、須磨海岸を守り育てる条例改正を行うという方向で条例改正に向けた手続を進めており、スピード感を持って具体的な対策に取り組みを進めて、同時に禁止期間につきましては、須磨海岸の四季を通じて利活用の観点から、通年での規制をするべきとの、私の提案・要望をした委員会発言の内容で、今進めることとなり高く評価しておきたいと思っております。

**答** 油井副市長 須磨海岸の水域部分の活用について答弁をさせていただきます。今回の条例改正によりまして、海水浴期間以外も水上オートバイ等の航行を規制しまして、安全・安心な水域利用に取り組んでいくこととして考えてございます。

**要望** 関連したこともあり、要望だけしておきます。水上オートバイの規制については、ご答弁いただいたとおりで今動いているんですが、やはり海洋スポーツの振興による活性化を考えると、禁止だけではないというところも大事で、只今、県と市、水上警察や海上保安など、関連専門家とともに安全な航行ルールの周知徹底を図るなど、これからもまだ議論されると思います。



神戸の海洋スポーツ振興について、日本海洋レジャー安全・振興協会永井様とマリンスポーツ財団・二色の浜公園管理、岡田所長・藤井所長補佐からの施設の活用と管理体制等を神戸市港湾岸局と共に視察する松本しゅうじ市議

# 本会議にて一般質問する松本しゅうじ市議

## マギーズ神戸について

**質** 昨年、この一般質問でがん患者の支援体制の拡充に相対体充実と併せて、関係者といろいろと検討していきたいという答弁でありました。その後、マギーズ東京の秋山センター長さんをはじめ関係者とともに実はマギーズ神戸プロジェクトを立ち上げることができました。

昨年3月9日には認定NPO法人マギーズ東京の秋山センター長や関係者と意見交換を行い、その中で、神戸においても整備、運営に関する課題のうち、人員はがんに詳しい優秀な看護師さんや心理士さんなど、ボランティアの方を集めることができ、資金についても寄付金や会費、その他の収入などによりまして運営は続けていけるとしています。残る課題は、「マギーズ神戸」、施設の設置場所です。

そこで、誘致実現に向けて加速していこうという話になります。がん対策基本法では、地方公共団体は、自主的かつ主体的にその地域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務があるとされており、医療産業都市を推進しております神戸市としてポータルアイランドの土地を提供することはできないかと。本市として誘致場所等の支援について見解をお伺いします。

### 今西副市長

**答** マギーズ神戸についてでございます。このマギーズ神戸に先行して設置をされておりますマギーズ東京は、1996年にイギリスでがん患者の相談支援センターとして発祥したマギーズの国内唯一の施設として、2010年10月に東京に開設されておりました。病院とは異なる独立した建物において、看護師等の専門職と患者、家族等からの相談に対しサポートを行っている施設として意義のある活動であるというふうにもも理解をしております。

マギーズがプロジェクトの事業化を考えると当たりまして、設置場所について立地環境や必要な面積などの御希望があれば御相談に応じてまいりたいというふうにもも考えてございます。

なお、土地の提供については、有償になりますけれどもマギーズの財政見通しを踏まえて御検討いただいた上でお話を伺ってまいりたいというふうにもも考えてございます。

また、マギーズが活動する中で、メディカルクラスタの医療機関との連携等の御希望があればコーディネーターするなど、必要な対応を行ってまいりたいと考えているところでございます。

### 再質問

マギーズ神戸については、土地についても相談をいたしましたが大変心強く思います。

続いて医療産業都市の病院群施設との連携についても必要な対応も考えますということで、国際的な機関が神戸に来るといことは、神戸のステータスにもなるかと考えております。

マギーズは他に香港やスペインにも有り、さらに増えると思っております。

運営面については、土地の提供という僕の一言が非常に気になっていらっしゃると思うんですが、これは無償だけでなく低価格な借地料金も含めて検討していただきたい。

もう一つは、ポータルアイランド内のスペースを確保するなどしてもらいその中で設置に向けた支援と出来ないか。

マギーズセンターのコンセプトに沿った建築というのは敷地面積400平米でございますので、そこだけを確認していただければ、上層は、自分たちでされるということでございます。皆さん、必ずや、必ずや、必ずや、そして継続させると思っております。

「マギーズ神戸」が出来たことによって東京と神戸でしっ

## マギーズ神戸について

かりと進めたいんだと、そういう思いを強く持つていらっやいますので、再度お伺いしておきたいと思っております。

### 今西副市長

**答** 有償ということについては、いろいろと財政状況等も踏まえて、1度御相談をさせていただいて、その上で何か可能になるものがあるのかどうか、それがちよっと今の段階では分かりませんが、よく1度御相談をいただければというふうにも思っております。



マギーズ東京・秋山センター長さんとマギーズ神戸として設置する為の意見交換をする松本しゅうじ市会議員

**要望** 副市長ありがとうございます。これは将来の神戸にとっても県と一緒に取組むことで神戸が県・市協同施策として、独自の力と支援をされたい。

## 神戸中央卸売市場の再整備について

**質** 近年、冷蔵・冷凍技術の発達やトラックの大型化など、中央卸売市場を取り巻く環境が大きく変化しております。本市においても新たな埋立地への冷蔵庫棟、買荷保管所の移転、加工場の整備によって荷の動きは大きく変化し、中央卸売市場の再整備が進んでいます。

一方で、新たな冷蔵庫棟への車両動線については、市の提案する現状の市場の内部を通るルートでは安全面での不安や大型トラックの通行に支障があるなど課題が多いと関係者からお聞きしております。

そこで、質・量・スピードにおいて、市場間競争に打ち勝つ次世代をリードする中央卸売市場とするためには、埋立地の港湾道路を活用した出入り口からの直線ルートにするなどの案が提案されており、事業者とも調整の上、市場の外部から冷蔵庫棟などにスムーズにアクセスできるルートとして確保すべきと考えますが、見解をお伺いいたします。

### 久元市長

**答** 中央卸売市場の新たな冷蔵庫棟への車両動線につきましてお答えを申し上げます。主要な出入り口である7門は市場内の荷物の滞留状況から大型車両の通行に支障も懸念をされます。そこで、高松線沿いの2門からのアクセスにつきまして、大型車両の通行実験を行うなどにより検討を進めていきたいと考えております。

さらに、冷蔵庫棟へのアクセスといたしまして、現在は利用はしてありませんが、高松線から場内を最短で直線で通行できる1門の活用可能性につきましても、警察協議を踏まえ検討を進めていきたいと考えております。

動線部会において、現状と課題及びその対応案につきまして活発な意見交換が行われております。その中で、埋立地へのアクセスとして、兵庫埠頭側のルート確保につきましても意見が出されておりますが、まずは、市場敷地内で埋立地へのルートを確認することが基本に計画することで、市場関係者間でも改めて確認をしたところであります。

# 〈要望活動の中から〉

## 山陽電鉄東須磨駅のエレベーター新設の要望を実現する松本しゅうじ市議と伊藤すぐる県議

兵庫県初となるユニバーサル社会実現・地域の実情を考慮した駅舎として東須磨駅にエレベーター4基・障害者用トイレを設置する



完成予定は年末・工事総額は約8億6千万円



当時、福本須磨区長より地元要望として、現神戸市環境局長（須磨区長室にて）



山陽電鉄増田取締役・兵庫県都市政策課長・技術部長様から伊藤県議・片山須磨区長と共に説明を受ける松本しゅうじ市議（東須磨駅現地に）



山陽電鉄増田取締役・兵庫県都市政策課長・技術部長様から伊藤県議・片山須磨区長と共に説明を受ける松本しゅうじ市議（東須磨駅現地に）

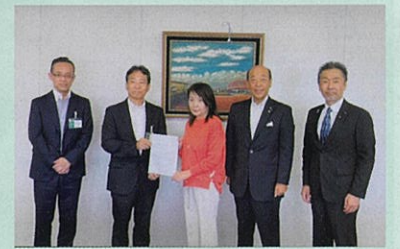
## 福祉施策について要望する



「末松文部科学大臣に児童養護施設出所後の就労支援について」文科大臣室にて伊藤県議と共に要望する松本しゅうじ市議



実情を説明する松本市議（大臣室にて）



神戸市子ども家庭局山村局長・福祉局副局長にも要望する（市役所にて）

## 須磨ニュータウン活性化にスポーツゾーン（少年野球・少年サッカー）による青少年の活性化対策として落合中央公園の再整備を要望し実現する



由井副市長に感謝する松本市議・副市長室にて



# 〈活動の中から・一部抜粋〉

## 地域活性化に

〈新名所となる須磨浦普賢象・桜を植樹する〉



県予算で誘致した伊藤県会議員と神戸市の協力を取る松本市議員（交通便利な須磨海浜公園駅南側公園にて）

## 沖縄未来につなぐ「命どう宝」にて

〈島田勲生誕120年記念兵庫・沖縄友愛提携50周年記念事業〉



照屋義実沖縄県副知事と共に参加する「神戸市須磨区出身の沖縄県知事として県民に貢献した島田勲氏を顕彰する神戸「須磨島守の会」発起人の伊藤すぐる県議と松本しゅうじ市議」（兵庫県公館にて）

## スポーツ振興・青少年育成に



第39回全日本少年軟式野球神戸地区大会決勝戦にて準優勝旗を授与する  
※準優勝した（母校）鷹取中学野球部の選手を激励する神戸軟式野球協会会長の松本しゅうじ市議（あじさいスタジアム北神戸にて）



プロ野球・楽天イーグルスからドラフト2位指名の妙法寺少年野球部出身の安田悠馬選手を妙法寺少年野球部顧問として皆さんと共に激励する松本市議

西須磨少年野球部顧問として頑張るジュニア選手の皆さんを激励する松本しゅうじ市議（須磨海浜公園にて）

## みなと神戸の魅力発信に

神戸・みなと体験(帆船「みらいへ」による体験航海など)実証運航に参加



都心ウォーターフロントと須磨海岸エリアを結ぶ周遊事業を視察。小原船長さんから帆船活動による遊覧船事業の他、卒業記念や社会人の社員研修などの提案を受け、新たな魅力づくりに取り組む松本しゅうじ市議

## 文化振興に



神戸市図書館へ本を寄贈する坂本一昭さんに感謝する加藤文化スポーツ局長と松本市議



名谷図書館開館式にて名谷活性化を期待する片山区長さんと松本しゅうじ市議

## 保護司活動・兵庫県再犯防止委員会にて



地方再犯防止推進計画を定める義務があるため会議に参加し積極的に発言し施策に取り組む保護司の松本しゅうじ市議

## 神戸市再犯防止施策について



神戸市小原副市長に再犯防止施策について積極的に取り組むよう要望する松本市議

## 神戸経済に



神戸港都心ウォーターフロント開発による神戸経済の拡大について(株)神戸ウォーターフロント開発機構・代表取締役岡口社長さんと意見交換する松本しゅうじ市議（開発機構事務所にて）

## 障害者支援・社会福祉に

分身ロボット(オリヒメ)を活用した居場所参加を



障害者支援でのオリヒメ活用を視察する松本しゅうじ市議。伊藤すぐる県議・谷口俊介県議と共に（西区・兵庫県障害者福祉センター）



ひきこもりの社会参加支援を視察する松本しゅうじ市議。藤本理事長さんと障害者支援や病中の児童生徒など、幅広く活用する事も視野に意見交換する（神戸ひきこもり支援室）

## 高齢者福祉に



須磨区シニアクラブ・グラウンドゴルフ大会で元元高齢者の皆さんを激励・始球式に参加する松本市議（神戸総合運動補助球場にて）



地元のふれあいのまちづくり協議会顧問として給食サービス参加者の皆さんを激励挨拶をする松本市議

## 松本しゅうじ(周二)プロフィール

### 「街頭演説」



毎年元旦恒例の新年(27年目の街頭挨拶)午前0時・太鼓の音で身が引締まります。(すざのう神社にて)

### 経歴

近畿大学商経学部卒業  
衆議院議員秘書  
(公設第一秘書含む17年間)  
自治大臣秘書  
国土庁長官秘書  
神戸市議員・七期連続当選

神戸市監査委員  
港湾交通委員会委員長  
文教経済委員会委員長  
福祉環境委員会委員長  
大都市税財政特別委員長

### 現在の主な役職

法務省須磨区保護司  
兵庫県軟式野球連盟副会長

神戸市茶花道会顧問  
地元自治会顧問

自由民主党兵庫県支部連合会役員  
神戸軟式野球協会会長  
(社福法人)くすの木保育園理事  
神戸市スポーツ協会評議員  
近畿大学校友会常任幹事  
市)若宮小学校同窓会役員  
神戸・軟式少年野球部顧問  
少林寺拳法神戸連合会副会長  
地元・市場商店街顧問  
地元防災福祉コミュニティ顧問  
地元ふれあいまち協議会顧問

日本ケミカルシューズ工業組合相談役  
兵庫県宅地建物取引業協会神戸西支部顧問  
INAC神戸レオネッサを応援する市議員の会 理事  
オリックスパフアローズを応援する市議員の会  
ヴィッセル神戸を応援する市議員の会  
神戸市会防衛議員懇話会議員  
兵庫県柔道整復師会顧問  
名谷ソフトボールリーグ顧問  
関西女子野球連盟・オール兵庫後援会会長  
神戸市私立幼稚園振興議員懇話会議員  
その他顧問団体多数